



発行責任者・細野かよこ
〒165-0027 中野区野方 5-33-4 岡店舗1階
TEL.FAX 03-5356-8356
E-mail nakanonet1987@gmail.com
中野・生活者ネットワークホームページ
http://nakano.seikatsusha.me/



細野かよこの 区議会レポート

3
2016.1.1

<http://hosono.seikatsusha.me/>

プロフィール■三重県生まれ■障がい児入所施設で生活指導員、中高年のケア付き住宅の企画・運営、会報・書籍等の編集・製作に携わる■2015年4月初当選
■所属委員会：建設委員会、少子高齢化対策調査特別委員会■沼袋三丁目在住

第4回定例会
一般質問

「平和の森公園」の 再整備計画は再考を



一般質問にたつ
細野かよこ

風あげのできる草地広場や少年スポーツ広場、ドッグラン、防火樹林帯などがあり、子どもから大人まで、幅広い世代の方々にご利用されている、区内で一番広い公園「平和の森公園」。

今この公園に、新体育館、300mの陸上トラックを整備する計画が進んでいます。体育館、陸上トラックの必要性は否定しませんが、「平和の森公園」への整備については再考を求める立場から、昨年の第4回定例会(11/26〜12/10)で一般質問しました。

防災公園として、都市緑地として、大切な公園



平和の森公園は、中野区初の広域避難場所として、防災公園という目的をもつて1985年から整備が始まった公園で、公園の北西部には30年かけて育った防火樹林帯が広がっています。

東京都の水害対策事業として妙正寺川沿いに雨水貯留施設が整備されていますが、都市緑地としての平和の森公園自体が、自然の雨水貯留施設として浸透機能を有しています。また、生物多様性保全の拠点となり、都市の気温を下げ、大気を浄化するなど、公園緑地から私たちが得ている恩恵は計り知れません。

ここに建物をつくることは、景観を劣化させ、地面を覆い、生態系を衰退させてしまうなど、これまで育まれてきた自然の循環を壊すことにつながることや、



1ha以上の草地広場

区民との意見交換会、説明会の開催を



樹木の伐採が行われた場合、樹木が持っている防火、地盤強化などの防災機能が低下することなどから、計画の再考を主張しました。

区は、公園の都市緑地としての役割と価値については「保水機能の確保やCO2削減の効果、多様なレクリエーションや自然との触れ合いの場、潤いのある生活環境の形成、地域の防災性の向上、交流の場の提供など多様な機能や効用を有する都市の緑の根幹的な施設である」、また、樹木伐採の場合の防火・防災機能の補完については、「新植や移植などにより防火、防災機能が低下しないよう考えていく」と答弁しました。

しかし、都市の緑の根幹的な施設である公園になぜ大きな建物を建設するのか、伐採された樹木分に相当する、新植や移植する場所があるのか疑問です。さらに、これまで開催されていない区民との意見交換会や説明会の開催時期を尋ねましたが、「整備構想及び整備基本計画の案が出来次第、議会や区民の皆様方のご意見を伺う場を設けたい」と明確な時期についての答弁はありませんでした。15年度中の整備構想、整備基本計画決定が予定されている中、区民との合意形成の時間があるとは言えない進め方です。

一般質問を傍聴して

中野三丁目 加藤まさみ

11月30日、中野区議会の一般質問を傍聴しました。細野さんの質問は公園のもつ多面的価値を述べつつ平和の森公園に体育館建設することの問題を指摘し、説明会の開催予定を尋ねつつ閉鎖的な計画作りへの批判と区民への説明責任をしっかりと追及していました。

一般質問は区の考えを引き出すと同時に、問題の指摘、そして環境マインドを伝える場でもあることを理解できました。

平和の森公園
ウォッチング



昨年8月、平和の森公園の計画にかかわった元東京都職員・井出和夫さんを案内人に開催。平和の森公園は現在約5.5haが開園し、約1haが未開園となっています

細野かよこの 議会のハ・テ・ナ



活動記!

11月 11月～12月.16

- 5. 中野区基本構想検討素案、
「新しい中野をつくる10か年計画」(第3次)(素案)意見交換会(桃園区民活動センター)
- 6. 介護保険制度説明会/
「オール・ブリュット de 街おこし展」(野方WIZギャラリー)/学習会「教えてマイナンバー制度」
- 7. 小平市議会報告会
- 9. 産後ケア説明会(松が丘助産院)/
グループホーム「みんなの広場」見学
- 10. 議会報告会/
「中野区に対する政策提案書」を提出(運動グループ地域協議会)
- 11. 建設委員会/
「かみたかだ食堂(仮)」(コミュニティ食堂)プレオープン(上高田東高齢者会館)
- 17. 学習会「子ども・若者を支える地域社会」
- 18. 中野区私立幼稚園連合会「楽しい園児の集い」
- 19. 中野区基本構想検討素案、
「新しい中野をつくる10か年計画」(第3次)(素案)意見交換会(野方区民活動センター)
- 20. 生活者ネットワーク国政フォーラム
「立憲主義・平和主義の危機を考える」
- 22. 「東日本大震災で被災された方のお話を聞く会」
- 26. 27. 第4回定例会本会議
- 28. 中P連バレーボール大会/福島子ども保養キャンプ報告会「福島の子もたち、親たちの今」/パネルディスカッション「社会保障・生活保障のしくみ」
- 30. 本会議(一般質問)

12月

- 1. 特別区議会議員講演会「少子化対策の可能性—若者への支援をめぐる—」
- 2. 建設委員会
- 3. 建設委員会/
「新たに始めるこれからの民主主義」
- 5. 中P連卓球大会/
「国連・人権勧告の実現を！」集会&デモ
- 6. 「子宮頸がんワクチンを知る～ワクチンよりも大事なこと～」
- 8. 少子高齢化対策調査特別委員会/
憲法と平和を守る12.8 中野集会



集会でスピーチする細野かよこ

- 10. 本会議/「認知症みんなで考える中野ネットワーク」設立記念「妻の病」上映会、石本浩一医師講演会
- 12. 水色サロン「学びを支える無料塾—関係性の貧困解消—」
- 15. 学習会「電磁波と健康被害～スマホから子どもを守るには～」
- 16. 自治研フォーラム「学校現場から考える子どもの貧困」

中野・生活者ネットワークなのに「無所属」?

細野さんは中野・生活者ネットワークから立候補した議員なのに、どうして「無所属」になっているの? 「区議会だより」をご覧になった区民の方から質問をいただきました。なぜ「無所属」なのか。地域政党の「生活者ネットワーク」だから? いいえ、違います。それは、中野区議会の会派に関する要綱2条で「会派とは2名以上の議員で構成される議会内団体をいう」と定めているため、この条件を満たさない議員は所属政党に関係なく「無所属」となるからです。議会の運営はまず会派ありきで動いています。会派の所属人数に応じて、議会の運営に関する事項を決める議会運営委員会に参加できたり、議会人事などを協議する代表者会議に出席できたり。ですから選挙が終わった後は、新しい議会構成になるので会派を組む動きが活発になります。多くは同じ政党の議員同士で会派を組みますが、人数が少ない政党の議員やどこにも属していない議員が集まって「会派」を組むこともあります。議案や陳情・請願、意見書などへの賛否は会派で統一するのが望ましいように誰とでも会派を組めばよいというわけにはいきません。

ということ、私は現在会派を組んでいないので「無所属」になっていますが、議会の中で、市民意見をより反映できる方法を考えていきたいと思っています。

マイナンバー 「個人番号カード」の 申請は任意です。

昨年10月から始まった「社会保障・税番号制度」(マイナンバー制度)。税や社会保障の手続で民間事業者もマイナンバーを取り扱いますし、個人情報の漏洩などが危惧されています。

11月から12月にかけて、日本に住み登録のある一人ひとりに付けられた12桁の番号をお知らせする通知カードが送られており、通知カードと一緒に「個人番号カード」の申請書がついています。個人番号カードは、顔写真付きで身分証明書にもなるものです。

個人番号カードがないと各種手続きができなくなる、と思っている方がおられるようですが、そんなことはありません。「個人番号カード」の申請は、強制でなく任意です。通知カードと免許証などを一緒に出せば、サービスはうけられます。

介護保険 議案

来年度から「新総合事業」開始 わからない点はしっかりと確認を

●わかりにくい制度改正

介護保険の予防給付事業だった要支援1、2の予防訪問介護(ホームヘルプサービス)、予防通所介護(デイサービス)が来年度から、区が取り組む新しい総合事業に移行し、全国一律のサービスから、メニューや料金などを区が決める事業にかわります。

去年は第3回、第4回定例会で、制度の周知や事業移行にむけての実態把握、区が描く事業の姿などについて一般質問しましたが、事業開始を前にまだその全容が見えないこの事業。要支援1、2に該当する方は、自分が受けられるサービスの何がどう変わるのか、わからない点はしっかりと、地域包括支援センターに確認してください。

マイナンバー関連の 2件の議案に反対

第4回定例会に上程された17件の議案の内、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(マイナンバー)に関連する以下2件の議案に反対しましたが、反対少数で可決されました。

1. 中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
 2. 中野区介護保険条例の一部を改正する条例
- マイナンバーの運用に伴い、保険料の減免に係る申請書の記載にマイナンバーを求める条例改正です。

中野ネットは、マイナンバーは、民間利用を前提としていること、個人情報の管理などが事実上不可能だという点などから、制度には反対の立場です。

—謹んで新年のご挨拶を申し上げます。—

「戦争しない国」としての日本のあり方を大きく方針転換する安保法制が成立した昨年、区議会議員1年生としてのスタートを切りました。大変な時代に責任ある立場になりましたが、自分の足元から、「命」を何よりも大切に作る社会をつくっていきけるよう頑張ります。

*** 次の区議会は、第1回定例会 ***
2月17日(水)～3月25日(金)